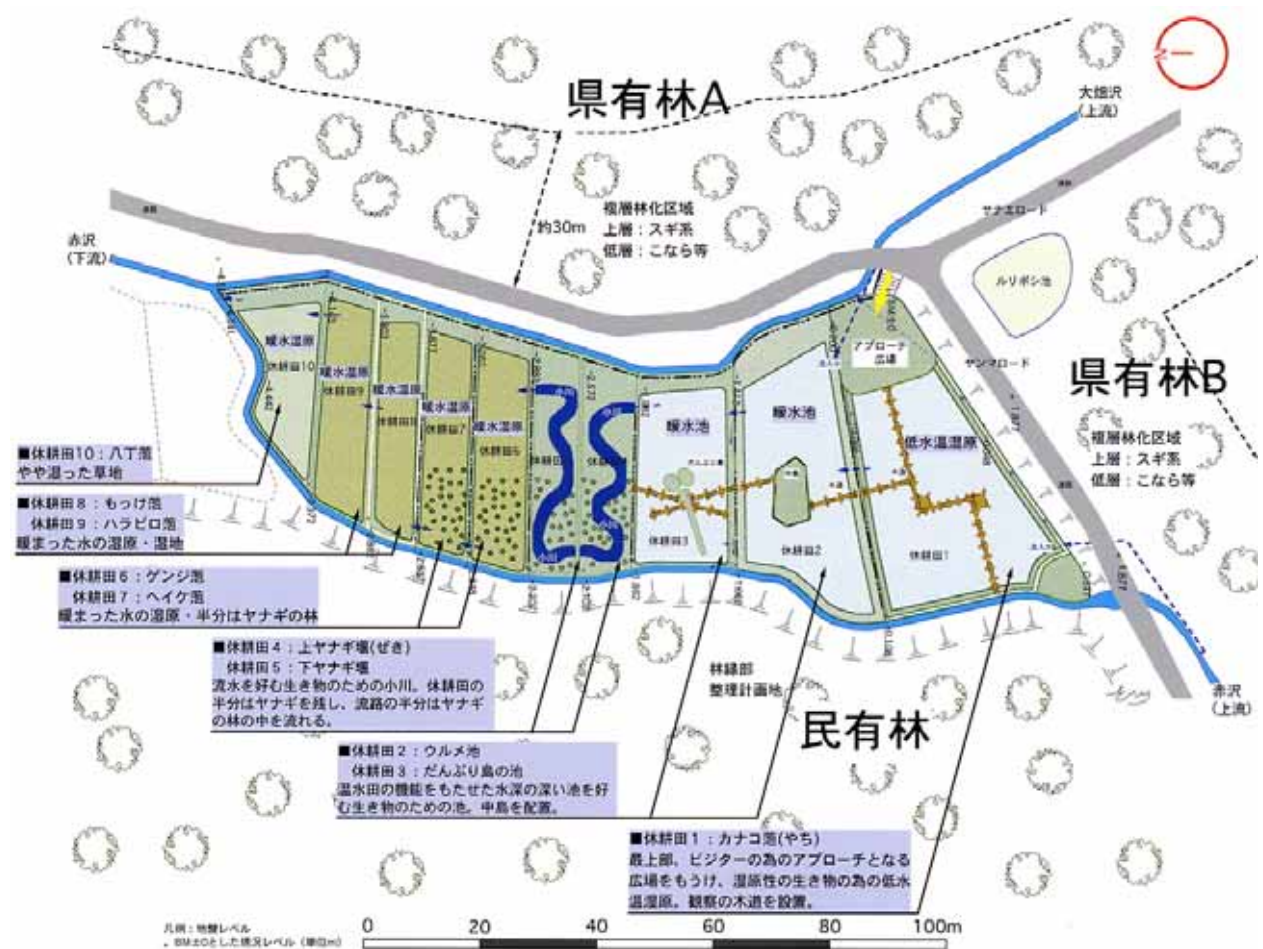


【だんぶり池の概要】

だんぶり池は面積が約5,500㎡あります。10枚の休耕田をほぼそのまま活用し、アプローチ広場や低水温湿原、暖水池、水路、湿原等を組み合わせて、多様な生物が生息できるように工夫しました。また、生物観察がしやすいように木道や通路を整備しています。周辺は、県有林や私有林で、現状ではほぼ杉林となっています。だんぶり池の両側は、大畑沢と赤沢の二本の沢が流れていますが、上流には民家等が無いため、清流となっています。



カナコ：津軽弁でイトトンボのこと。



ゲンジ・ヘイケ：ホタルから。

もっけ：津軽弁でカエルのこと。

ウルメ：津軽弁でメダカのこと。



ハラビロ：ハラビロトンボから。

八丁：ハッチョウトンボから。



カナコ苑全景



ウルメ池全景



だんぶり島の池全景



上ヤナギ堰・下ヤナギ堰全景